

「中国地方建設技術開発交流会 2016」開催

安全、安心な社会を目指して

～社会資本（ストック）の老朽化対策及び防災・減災と生産性向上への取り組み～

平成 28 年度「中国地方建設技術開発交流会(島根県会場)」を、10 月 19 日に島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）で開催し、国・県・市町村職員、建設業技術者及びコンサルタント技術者などの約 160 人が参加しました。

本交流会は、産学官の新技术・新工法等の普及、活用を図るための技術交流を目的として平成 9 年度より行っており、中国地方各地で開催されています。

今年度は「社会資本(ストック)の老朽化対策」「防災・減災と生産性向上への取り組み」をテーマに島根大学の小暮助教による基調講演と民間や学官による最新技術の事例発表がありました。

■交流会内容

No.	内容（題目）	講師
1	基調講演 「シュミットハンマーを用いた岩盤風化層の物性評価方法」	島根大学大学院 助教 小暮 哲也
2	学官技術発表 「凍結融解作用を受けるコンクリート構造物の凍害危険度と凍害診断」	松江工業高等専門学校 助教 周藤 将司
3	特別発表 「『広島土砂災害』復旧に向けた国土交通省の取り組み」	国土交通省 河川部河川工事課 藤原 寛
4	学官技術発表 「島根県内の国道 54 号における雪害対応について」	国土交通省 松江国道事務所 安部 正和
5	技術開発支援制度 開発技術発表 「耐候性鋼橋梁の適切な維持管理（点検・補修等）に関する技術開発」	松江工業高等専門学校 教授 大屋 誠
6	民間技術発表 「既設コンクリート構造物の耐震補強工法」	大成建設 株式会社 河村 圭亮
7	民間技術発表 「鬼怒川激特事業現場における回転式破碎混合工法の活用事例」	日本国土開発 株式会社 中島 典昭
8	民間技術発表 「車両牽引式マルチチャープレーダによる空洞調査」	川崎地質 株式会社 林 泰幸
9	民間技術発表 「ICT 施工の未来『スマートコンストラクション』 ～i-Construction の動向～」	コマツレンタル 株式会社 林 成佳



小暮助教（写真左）による講演の様子



交流会会場の様子



「しまね・ハツ・建設ブランド」の展示